

あぶたん つうしん

156号

～小学生が施設見学に来ました～



11月18日（金）亘理町立逢隈小学校4年生の児童83名が、施設見学のため阿武隈大堰に来ました。児童たちは、操作室で阿武隈大堰の役割や目的について説明を聞いた後、ゲートを動かす「巻き上げ機」が格納されている管理棟内部を見学しました。

また、管理橋の上では、ゲートがゆっくり閉まると同時にサケの群れが魚道に向かって勢いよく泳ぐ姿を初めて見て感激していました。

この体験を大人になっても忘れないで欲しいです。

サケがいたよ～



いざ、管理橋へ
ワクワク♪



職場体験

阿武隈大堰を職場体験に訪れた中学生は、仕事内容の説明を聞いたり監視カメラや双眼鏡を使って川の様子を確認しました。また、堰を動かす機械や停電時に動き出す予備発電機を見学し、阿武隈川の自然環境や水利用、河川管理について学びました。

10月21日（金） 多賀城中学校 4名

11月15日（火） 八軒中学校 3名
柳生中学校 3名



管理橋や管理棟内部の見学



機側操作盤の説明



予備発電機室



発電機



堰の状態、流入量、水位などモニターで確認します



双眼鏡や監視カメラで川の様子を確認



堤防点検を行いました!

10月31日、11月2日、7日、10日の4日間、岩沼出張所管内で管理する堤防の全区間を徒歩で点検しました。今回の点検で、緊急を要する大きな問題は確認されませんでした。堤防を健全に保っていくために今後も適切に管理していきます。



亀裂を計測(経過観察)



天端舗装上の亀裂を計測(経過観察)



▲段差の確認(問題なし)▼



舗装クラック確認(経過観察)



調査結果の確認



ゴミが散乱!
点検中に発見



地域クリーン大作戦



11月19日(土) 槻木地域づくり推進協議会が主体となり、地域内の環境美化活動として協議会会員及び地域住民の約100名で阿武隈川河川敷の清掃を行いました。回収されたゴミは約330Kg! 悪質な不法投棄はなくなりません。協議会は地域のために環境美化活動を続けてキレイな河川敷を維持しています。不法投棄は犯罪です! 一人一人がマナーを守り、川や堤防にゴミを捨てないようにしましょう。活動に参加したみなさま、朝早く寒い中、お疲れさまでした。

